

大山恵みの里だより vol.155



★朝市が好評です！

毎月第2、第3土曜日、日曜日は朝市を開催しています。土曜日はみくりや市で8時～9時、日曜日は道の駅で8時～10時まで開催しています。特にみくりや市では開店前から多くのお客様が並び、7時50分頃には販売を開始したほどです。道の駅は開店直後のお客様が非常に多く、たまたま立ち寄られた方々も朝市の新鮮な野菜を目の当たりにして沢山購入されました。

※8月の第2土曜日（14日）のみみくりや市の朝市はお休みさせていただきます。道の駅は、14日（土）・15日（日）の、2日連続で開催します。



★恒例 みくりや市の「しぶ木市」

8月10～12日の3日間、JR御来屋駅の新鮮野菜直売所みくりや市で恒例の「しぶ木市」を開催いたします。



お盆にお供えするお花やしぶ木を特設テントで販売するこのイベントには、新鮮なお花やしぶ木を求めて毎年多くの方が来場されます。

販売開始までに多くのお客様が来店されるので整理券を発行しています。店内では地元生産者さんの新鮮野菜や果物を多数ご用意しています。是非、ご利用ください。

問 大山恵みの里公社 本部

☎0859・54・6600

道の駅大山恵みの里

☎0859・54・6030



はい！消費生活相談窓口です

*くらしの中の危険・事故

拡大鏡は、めがねじゃないよ



眼鏡型の拡大鏡、着用したまま歩くと危険です！

*拡大鏡は手の届く範囲の拡大。歩く時は、外しましょう。

【国民生活センター 見守り新鮮情報より】

- 【事例①】 父(80歳代)が眼鏡型の拡大鏡を着用したまま歩いたところ、段差で転倒し肋骨を骨折した。
- 【事例②】 眼鏡型の拡大鏡を30分ほど使用したあと、目の焦点があわず、吐き気をもよおし、しばらく横になるほど気分がわるくなった。

【アドバイス】

- 眼鏡型の拡大鏡は、手の届く程度の距離にあるものを拡大してみるための商品です。手の届かないほど離れた距離のものは明瞭に見ることができないため、着用したまま歩くと転倒するおそれがあるのでやめましょう。
- 既製品である拡大鏡は、一人一人に合わせて作られていません。
- できるだけ、購入前に自分に合うかどうか使用感を確認しましょう。めがねをもっている場合は、めがねと重ねがけも試みましょう。
- 見え方に異常が生じて気分が悪くなったり、頭痛やめまいが起きたりすることもあります。見え方に異常を感じたら使用をやめましょう。

*お気軽に消費生活相談窓口をご利用ください。 鳥取県消費生活センター ☎0859-34-2648 (平日・土日)
大山町役場住民課 ☎0859-54-5210 (平日)